

□ 情報提供項目

新型コロナウイルスのワクチン接種や市のイベントなどについて市長からお知らせした。

□ 記者との質疑応答

記者 あすなろ公園がいつ頃できたのか、面積、遊具の増減を知りたい。

市 昭和50年4月1日に開設。面積は2,300平米で、今回遊具は撤去したものはなく、新たに設置したものである。遊具のほかには、車で来られるように駐車場を設置し、これまでより使いやすいよう整備した。

記者 脱炭素事業の採択だが、取り組みスケジュールの中で陸上風力発電設備の導入が2023年から2030年とあるが、状況を教えてほしい。

市 陸上風力発電については、山形地区に導入を検討している民間事業者があり、環境評価の手続きを進めているところである。市は、民間事業者が設置をする風力を活用して、市内の電力に充てたい、ということである。

記者 新たな津波想定や土砂災害の住民説明会についてだが、行政サイドからどのような情報を市民に対して提供するのか。会の内容について教えてほしい。

市 24日から実施する被害想定と新たな土砂災害の住民説明会だが、岩手県の防災課から担当者に、土砂災害については県土整備部砂防災害課から担当から出席いただき、説明いただく。県の説明後は、今後の取り組みを説明させていただきたいと思っている。

記者 説明会はあくまで市の主催という理解で良いか。

市 市町村ごとの被害想定が県から発表されたことに伴い、それについて、県の作成した部局の職員に来ていただいて、4回にわたり市民に対する説明を行うというものである。

記者 市の方から今後の取り組みを、という話があったが、どういった内容になっていくか。

市 新たな津波浸水想定と今回公表になった土砂災害の分も、年度末に市民に配布するハザードマップ反映させていく。今後、津波避難計画を策定していくので、それについても協力要請等をしていく形になる。

記者 開催の4回というのは地区割毎か。関係なく4回設けるということか。

市 開催地区は分けて実施する。6月の避難想定の説明会と同じ会場で行う。

記者 庁舎の在り方検討会ワーキンググループの件だが、8月に第1回を開催したと思うが、進捗状況や今後の在り方を教えてほしい。

市 本庁舎と防災センターの在り方の検討を行っているが、1回目は8月に開催。10月26日に2回目。3回目を11月17日に予定している。3回目までは本庁舎の部分について意見交換を行う。2回目は移転するとした場合の課題等について、3回目は現在地の建て替えについての課題の意見交換を行う予定である。年度末にはワーキングチームの報告書をまとめていく予定で作業を進めて行く。